

武蔵野赤十字病院 患者サロンだより

# みんなで語ろう会

ニュースレターNO.51 2017年1月発行

2016年12月21日に第57回“みんなで語ろう会”を開催しました。体験者10名(男性1名、女性9名)、ご家族(女性)1名、合計11名の方にご参加いただきました。今回もがんになった気持ちの問題をどのようにして乗り越えたか、サロンの良さは何だろうなど、本音でみんなで話し合い盛り上がりしました。



サロンのお約束を確認して始まりました。

- ・自分のことを自分の言葉で話す
- ・他の方のお話は評価しないで聞く
- ・サロンでのお話は守秘義務を守る

以上三点です。

お話の中で心に残った言葉を紹介します。

○通院している乳腺科がなくなるので担当医が転勤する。どうしたらよいか途方に暮れた。

○血液検査のマーカー値がホルモン剤を止めてから微妙に上がったたり下がったりしている。どこかにがん細胞が眠っているのではないかと不安。

○後遺症が辛く泣きながら訴えた時、精神腫瘍科を紹介された。出してくれた抗不安剤を飲んだら少し痛みが楽になった。

○いろいろな人に支えられてきた。サークルの仲間にも支えられ、心が安らぐことで副作用を乗り越えてきた。

○再発した時の気持ちは、経験のない人や心配してくれる家族とも、分かち合いは出来ないと考えている。

○がんになった事は貴重な体験だったと思える。感謝して生きることができた。

○「今は自分の治ることを考えて、元気になったら誰かを助ければ良い」と看護師さんに言われてハッと気が付いた。どん底になった人を救える場所があれば良いと思った。

○皆さんに会えて宝物をいただいた。サロンはすごいと思えた。

○雑談から生きるヒントをもらえる。

○サロンに来て、潰されるような気持ちをコントロールできるようになってきた。

○サロンは重い荷物を降ろせる場所。

ごく一部ですがご紹介させていただきました。次回もスタッフ一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

## 今後の予定

- 日時: 毎月・第3水曜日 13時～15時  
2017年2月15日(水)  
3月15日(水)
- 場所: 武蔵野赤十字病院 多目的室  
5番館 3F 情報ラウンジ横
- 対象: 主にがん患者さん・ご家族  
どちらの医療機関にかかっても参加できます。  
(申込みは不要です。参加費は無料です。)



Cancer Patients  
Support Organization

主催: 特定非営利活動法人がん患者団体支援機構

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5丁目28-7

E-mail: info@canps.jp <http://www.canps.jp>

Tel: 03-5787-6411

共催: 武蔵野赤十字病院